

醸酵鶏ふんの水稻への利用

醸酵鶏ふんは、10aあたり200kgの施用で基肥窒素成分4kgに相当し、有機質肥料として利用できます。

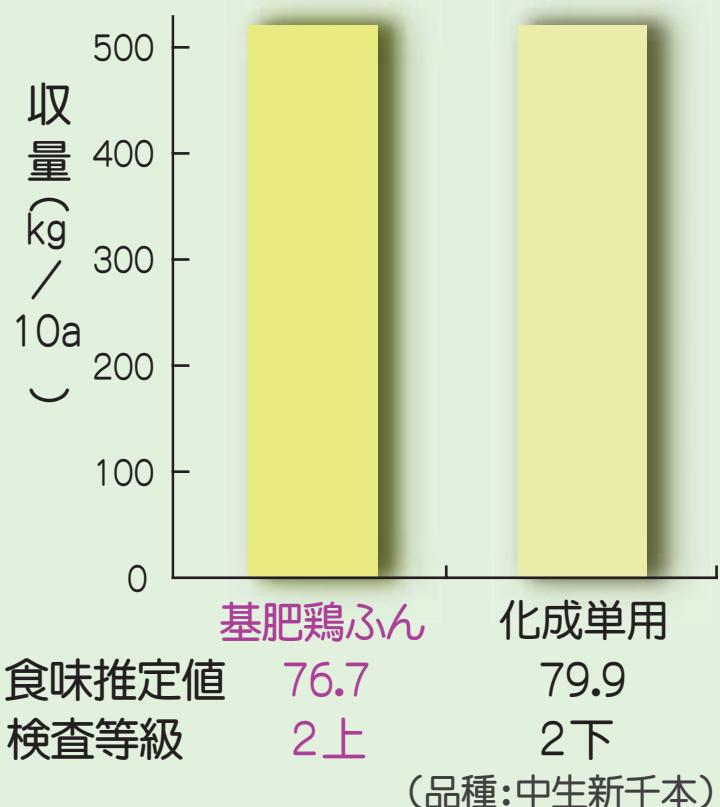
● 収量・品質・食味は同等!

基肥鶏ふん (10aあたり)

基 肥:発酵鶏ふん200kg
穂 肥:化成肥料
(窒素で2kg)

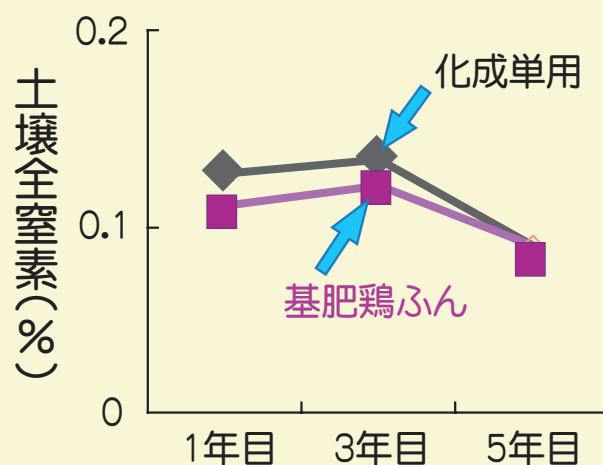
化成単用 (10aあたり)

基 肥: 窒素で4kg
中間追肥: 窒素で2kg
穂 肥: 窒素で2kg



● 地力は変わりません!

鶏ふんは、施用しても地力に変化はなく、肥料的効果が大きいと考えられます。



● 鶏ふんは広島県内で年間40万トン排泄されます。